

令和2年度 学校評価表 年度末評価(職員自己評価) 集計結果

今年度の重点目標について、学校としての取り組みがどうか、職員(35名)が年度末評価を行いました。

○評価方法は次の5段階です。

A: 目標を達成している。 B: 目標をほぼ達成している。 C: どちらともいえない。 D: 目標をやや達成していない。 E: 目標を達成していない。

○項目の次にある数字が、A~Eを選んだ人数です。

評価については、割合が75%以上であると何もつきません。一方で割合が下まわれればそれに応じて「△」や「×」が付きます。
 △: 70~75%
 ×: 60~69%
 ××: 50~59%

表中の%は選択肢「A」「B」を選択した割合を示す。

今年度の重点目標			A	B	C	D	E	推移グラフ	R1 年度末評価	R2 年度末評価	評価
生徒指導	自主自律精神の養成	1 TPOをわきまえた服装・態度がとれるよう、生徒の自主的な取り組みを促し、支援する。	4	22	5	4	0		71%	74%	△
		2 面談週間や日々の生徒との会話の中で相互理解を深め、生徒自ら意見を発信、受信できる環境を授業やHRで整える。	6	22	7	0	0		66%	80%	
		3 いじめ等のない安心、安全な学校を作る。	13	20	2	0	0		77%	94%	
	「生きる力」の育成	4 あいさつの励行をはかり、豊かな人間関係と互いの人格を尊重しあう人権意識を育成する。	9	21	5	0	0		80%	86%	
		5 支援を必要とする生徒へのサポート体制を充実させる。	4	23	8	0	0		63%	77%	
学習指導	学力の向上	6 校内外に向けて積極的に授業を公開し、職員が相互に研鑽して授業改善に努める。	3	17	11	4	0		54%	57%	××
		7 協働学習や課題解決型学習等の要素を授業に取り入れ、生徒の学習意欲の喚起に努める。	1	17	14	3	0		46%	51%	××
		8 教科間の連携をとりながらタスクテスト、週末課題を充実させ、家庭学習習慣の定着をはかる。	5	16	9	5	0		51%	60%	×
	進路希望の実現	9 必要な進路情報を生徒・保護者に提供して進路意識を高め、第一志望の実現をはかる。	8	22	5	0	0		77%	86%	
		10 個人面接を重視し、生徒のサポートや学習・進路に対する意識付けをはかる。	6	18	10	1	0		80%	69%	×
		11 キャリアセミナーや出張講座を開講し、実際に参加・体験することを通じて職業観や探究心を育成する。	5	15	11	4	0		71%	57%	××
12 学年会、職員会を通じ、進路情報や課題を職員間で共有する。	6	19	8	2	0		66%	71%	△		
特別活動	クラブ活動の充実	13 生徒が活動計画をたて、実践するなど、クラブ活動を通じて自主自律の精神が育成できるよう支援する。	7	19	7	2	0		74%	74%	△
		14 メリハリのあるクラブ活動を通じて文武両道を実現し、協力して物事を達成できる喜びと感動を体験させる。	6	17	10	2	0		71%	66%	×
	生徒会活動の充実	15 生徒が活動計画をたて、実践するなど、生徒会活動を通じて自主自律の精神が育成できるよう支援する。	6	23	6	0	0		74%	83%	
		16 弥生祭などの行事を通じて、地域の方々や保護者との連携をはかり、協力して物事を達成できる喜びと感動を体験させる。	5	22	7	1	0		83%	77%	
開かれた学校づくり	情報の発信	17 学校HPや弥生NEWS、学年通信などを充実させ、学校の様子や生徒の活動を広く伝える。	6	17	11	1	0		83%	66%	×
		18 オクレンジャーを活用して、学校情報を保護者に伝える。	15	14	6	0	0		91%	83%	
	外部連携の強化	19 中学校の高校視察受け入れや中学校での説明会を積極的にいき、地元中学校との連携をはかって本校の特色を広く伝える。	1	19	13	2	0		80%	57%	××
		20 授業や行事など様々な場面で地域や保護者との連携をはかる。	3	18	12	2	0		69%	60%	×